リンゴの花咲く頃 作曲】ブランデル作詩】中央合唱団

君を待つひととき 流れてくる乙女たちの 若葉かおる五月の庭 風そよぎ 花包い 望みははるか 望みははるか 幸にみつこころ リンゴの花咲き うたごえはたの 0/3

君とあるひととき 風そよぎ 露深き野の小道を リンゴの花 月にさえて うるわしい今宵 望みははるか 花匂い 望みははるか 歌いつつ行けば 幸にみつこころ

岸辺によす波を伝い 君とかたる明日の 風そよぎ 春に生きる若者の 花包い 望みははるか 望みははるか 5 幸にみつこころ とみはかがやき バイヤンの 調べ

リンゴの花咲く頃

作曲】ブランデル作詩】中央合唱団

1

葉かおる五月

の花咲き

流れてく うたごえはた る Z 文たち

幸にみつこころ 君を待つ ひとと

花匂

アだはい 望みははるか

はるか

露 2

うるわし 露深き野の リンゴの花 月にさえて いつつ行けば い
今
宵 小道を

幸にみつこころ 君とあるひととき

風そよぎ 花包

望みははるか

はるか

リンゴの花咲く頃

曲】ブランデル詩】中央合唱団

3.

ヤン す波を伝 調

لح に生きる若 かたる みはかがや 明 者

いみつ よぎ はる 望みははるか ろ

2.

深き 野

るわ う宵 月にさえて

ある

望みははるか

霧深きが正しいようですが露深きが多く歌 われているため二番露深きと表示してい ます